

令和3年度 小学校プログラミング教育リーダー養成研修会 連絡事項

1 「eラーニングシステム」へのログイン方法

- (1) 当センターのホームページから「Mナビオンライン eラーニング」バナーをクリック。
- (2) 「eラーニングシステム」にログインIDとパスワードを入力し、ログインをクリック。
- (3) メニューの「学習」をクリックすると、受講する研修の情報が表示されます。

2 「Google Classroom」への参加方法

実践報告等の情報共有のため、受講者を対象とした当研修会の「Google Classroom」を準備します。ついては、6月2日(水)までに、下記の【手順】を参考にして当研修会の「Google Classroom」に参加してください。

【手順】

Step1 「クラスコード」の確認

- ① 「eラーニングシステム」にログインし、メニューの「学習」をクリック、下記の通り階層を進み、教材を表示させる。

情報教育 > 小学校プログラミング教育リーダー養成研修会 > Classroomへの参加手順 (教材)

- ② 表示された教材の閲覧を「スタート」をクリックして開始する。
- ③ ページに記載された「クラスコード」を確認する。

Step2 「Google Classroom」に参加

- ① 別途Googleアカウントでログインしたブラウザで、「Google Classroom」を開く。
- ② クラスに参加アイコン「+」をクリックする。
- ③ 表示された画面で「クラスコード」を入力し、「参加」ボタンをクリックする。

3 「事前調査」について

市町村教育委員会から配付されたGoogleアカウント等のアンケートに以下の手順で、回答してください。

- (1) 「eラーニングシステム」にログインし、メニューの「学習」をクリック、下記の通り階層を進み、教材を表示させる。

情報教育 > 小学校プログラミング教育リーダー養成研修会 > 事前調査

- (2) アンケートに回答

4 各地域や各学校での研修会について

センターにてご自身で計画した研修会を令和3年9月までに実施してください。

※ 市町村、学校等の状況により実施が難しい場合は、研修会担当へご連絡ください。

5 事後研修について

研修会実施後、実践報告書を作成、提出していただきます。提出後、各自が実施報告書を閲覧できるようにします。それぞれの報告書を読み、次年度の研修計画に役立ててください。

なお、実践報告書様式については、第1日目の研修会にてお知らせします。

6 micro:bit配置について

センターより各教育事務所にmicro:bitを15個ずつ配置いたしました。昨年より各市町村教育委員会をとおして教育事務所から借用できます。各学校でのプログラミングの授業や研修会等にご使用いただきたいと思います。各市町村教育委員会へ申し込みください。

7 研修受講に当たっての注意事項

演習において使用しますので、担当学年の教科書を数冊（複数教科）ご持参ください。

8 欠席等の届出

やむを得ない事情により欠席等となる場合は、事前に電話で下記研修会担当指導主事に連絡をした後、欠席届を提出してください。

9 交通案内

仙台空港アクセス線「美田園駅」下車

10 昼食

昼食は、1階ラウンジで弁当販売業者から購入することもできます。

11 その他

- (1) 詳細は、宮城県総合教育センターのホームページ「研修会情報」の「研修事業詳細」を御覧ください。

担 当：情報教育班 主幹 高橋 裕之 TEL：022-784-3560 メール：infotech-e@edu-c.pref.miyagi.jp
